

(証券コード：3969)

(発送日) 2026年6月3日

(電子提供措置開始日) 2026年5月28日

株 主 各 位

東京都渋谷区渋谷二丁目15番1号
株式会社エイトレッド
代表取締役社長 岡本康広

第19期定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第19期定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

本株主総会の招集に際しては、株主総会参考書類等の内容である情報（電子提供措置事項）について電子提供措置を取っており、インターネット上の以下の各ウェブサイトに掲載しておりますので、いずれかのウェブサイトにアクセスの上、ご確認くださいませようお願い申し上げます。

【当社ウェブサイト】

<https://www.atled.jp/ir/library/>

(当社のウェブサイトアクセスいただき、「IRライブラリ」「株主総会」の項目に「第19期定時株主総会招集ご通知及び株主総会資料」、「第19期定時株主総会の招集に際しての電子提供措置事項」として掲載しておりますのでご確認ください。)

【東京証券取引所ウェブサイト（東証上場会社情報サービス）】

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>

(東証のウェブサイトアクセスいただき、「銘柄名(会社名)」に「エイトレッド」又は「コード」に当社証券コード「3969」を入力・検索し、「基本情報」「縦覧書類/PR情報」を順に選択して、縦覧書類にある「株主総会招集通知/株主総会資料」欄よりご確認ください。)

なお、当日ご出席願えない場合は、インターネット又は書面（郵送）によって議決権を行使することができますので、お手数ながら株主総会参考書類をご検討のうえ、議決権を行使くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時 2026年6月18日（木曜日）午前10時
2. 場 所 東京都渋谷区渋谷2丁目15番地1号
渋谷クロスタワー5F
株式会社ソフトクリエイイトホールディングス 大会議室
3. 目的事項
報告事項 第19期（2025年4月1日から2026年3月31日まで）事業報告
及び計算書類の内容報告の件
決議事項
議案 取締役5名選任の件
4. 招集に
あたっの 書面により議決権を行使された議決権行使書において、議案
決定事項 に対する賛否の表示がない場合は、賛成の表示があったもの
としてお取り扱いします。

以 上

- ◎当日ご出席の際は、お手数ながら本招集ご通知とあわせてお送りする議決権行使書用紙を会場受付へご提出くださいますようお願い申し上げます。
 - ◎電子提供措置事項に修正が生じた場合は、直ちに上記インターネット上の当社ウェブサイト及び東証ウェブサイトにおいて、その旨、修正前及び修正後の事項を掲載いたします。
 - ◎本総会当日、当社では地球温暖化防止に向けた省エネルギーへの取組みとして、環境省の推進するクールビズスタイルにて株主総会を開催させていただき予定です。当社の役員及び係員は軽装（ノーネクタイ）にて対応させていただきますので、何卒、趣旨をご理解いただき、ご了承くださいようお願い申し上げます。
 - ◎今後の状況により、株主総会の運営に大きな変更が生じる場合は、当社ウェブサイトにてお知らせいたします。
 - ◎本株主総会においては、書面交付請求の有無にかかわらず、一律に電子提供措置を記載した書面をお送りいたします。
- なお、電子提供措置事項のうち、次の事項につきましては法令及び当社定款の規定に基づき、お送りする書面には記載しておりません。

事業報告

会社の現況

- 会社の財産及び損益の状況の推移
- 主要な事業内容
- 主要な拠点等
- 使用人の状況
- 主要な借入先の状況
- その他会社の現況に関する重要な事項

株式の状況

新株予約権等の状況

会社役員等の状況

- 責任限定契約の内容の概要
- 役員等賠償責任保険契約の内容の概要等
- 社外役員に関する事項

会計監査人の状況

- 業務の適正を確保するための体制及び当該体制の運用状況
- 会社の支配に関する基本方針

計算書類

- 株主資本等変動計算書
- 個別注記表



監査報告

- 計算書類に係る会計監査報告
- 監査役会の監査報告

なお、監査役及び会計監査人は、上記の事項を含む監査対象書類を監査しております。

議決権行使についてのご案内

株主総会における議決権は、株主の皆さまの大切な権利です。株主総会参考書類をご検討のうえ、議決権を行使していただきますようお願い申し上げます。議決権を行使する方法は、以下の3つの方法がございます。

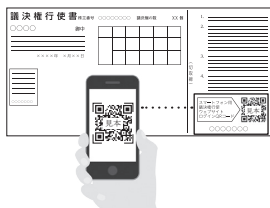
 <p>株主総会にご出席される場合</p> <p>議決権行使書用紙を会場受付にご提出ください。</p> <p>日 時</p> <hr/> <p>2026年6月18日（木曜日） 午前10時（受付開始：午前9時30分）</p>	 <p>書面（郵送）により議決権を行使される場合</p> <p>議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示のうえ、ご返送ください。</p> <p>行使期限</p> <hr/> <p>2026年6月17日（水曜日） 午後6時到着分まで</p>	 <p>インターネットにより議決権を行使される場合</p> <p>次ページの案内に従って、議案の賛否をご入力ください。</p> <p>行使期限</p> <hr/> <p>2026年6月17日（水曜日） 午後6時入力完了分まで</p>
---	--	--

インターネットによる議決権行使のご案内

ログインQRコードを読み取る方法 「スマート行使」

議決権行使コード及びパスワードを入力することなく議決権行使ウェブサイトへログインすることができます。

- 1 議決権行使書用紙右下に記載のQRコードを読み取ってください。



※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

- 2 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。



「スマート行使」での議決権行使は**1回のみ**。
議決権行使後に行使内容を変更する場合は、お手数ですがPC向けサイトへアクセスし、議決権行使書用紙に記載の「議決権行使コード」・「パスワード」を入力してログイン、再度議決権行使をお願いいたします。
※QRコードを再度読み取っていただく、PC向けサイトへ遷移できます。

議決権行使コード・パスワードを入力する方法

議決権行使ウェブサイト <https://soukai.mizuho-tb.co.jp/>

- 1 議決権行使ウェブサイトへアクセスしてください。



「次へすすむ」をクリック

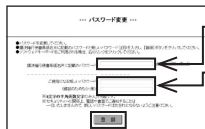
- 2 議決権行使書用紙に記載された「議決権行使コード」をご入力ください。



「議決権行使コード」を入力

「次へ」をクリック

- 3 議決権行使書用紙に記載された「パスワード」をご入力ください。



「初期パスワード」を入力

実際にご使用になる新しいパスワードを設定してください

「登録」をクリック

- 4 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。

※操作画面はイメージです。

インターネットによる議決権行使でパソコンやスマートフォン、携帯電話の操作方法などがご不明な場合は、右記にお問い合わせください。

みずほ信託銀行 証券代行部 インターネットヘルプダイヤル

0120-768-524

(受付時間 年末年始を除く 9:00~21:00)

<重複行使のお取り扱い>

インターネットと書面（郵送）の両方で議決権をご行使いただいた場合、インターネットによるものを有効な議決権行使としてお取り扱いいたします。また、インターネットにより複数回、議決権をご行使いただいた場合は、最後にご行使いただいたものを有効な議決権行使としてお取り扱いいたします。

事業報告

(2025年4月1日から
2026年3月31日まで)

1. 会社の現況

(1) 当事業年度の事業の状況

① 事業の経過及び成果

当事業年度におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されるものの、中東情勢の影響や、金融資本市場の変動の影響、米国の通商政策の影響等による海外景気の下振れの懸念により、先行きは依然として不透明な状況が継続しております。

当社が属するIT業界は、ソフトウェア投資が増加しており、企業収益の改善等を背景に、今後もITへの投資は堅調に推移することが期待されます。また、少子高齢化や労働人口の減少等を背景に、労働生産性の向上が課題となっており、既存システムの刷新やデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進によるIT投資需要の高まりを受け、当社が展開するワークフローソフトウェアについても需要が拡大し堅調に推移いたしました。

このような状況の中で、当社はワークフローソフトウェアメーカーとして、Webを活用したセミナーの開催及び全国主要都市でのパートナー企業との共同セミナーの開催、市場優位性を確保するための製品・サービスの機能強化、並びに急速に拡大するクラウドサービス市場のシェア獲得に向けたクラウドビジネスの拡大に注力してまいりました。

これらの結果、当事業年度の売上高は29億2百万円(前期比4.9%増)、営業利益は10億49百万円(同0.8%減)、経常利益は10億61百万円(同0.0%増)、当期純利益は7億16百万円(同1.7%減)となりました。

なお、当社の事業はワークフロー事業の単一セグメントのため、製品・サービス別の業績の概要を記載しております。

(パッケージソフト)

X-p o i n tは、クラウドサービスへシフトしたこと等により売上高が減少いたしました。A g i l e W o r k sは、新規販売本数の減少により売上高が減少いたしました。その結果、当事業年度のX-p o i n t売上高は1億85百万円(同23.6%減)、A g i l e W o r k s売上高は10億49百万円(同9.7%減)となり、パッケージソフト全体の売上高は、12億35百万円(同12.1%減)となりました。

(クラウドサービス)

クラウドサービスは、クラウドサービス市場の成長及びDXの推進に伴うワークフロー需要の拡大を背景として、Webを活用したセミナー、無料トライアルの実施等により、新規導入企業数が順調に推移しました。また、パッケージソフトのX-p o i n tからのシフトも増加いたしました。その結果、当事業年度のクラウドサービス売上高は、16億67百万円(同22.5%増)となりました。

② 設備投資の状況

当事業年度に実施いたしました設備投資の総額は、5億45百万円であります。その主なものは、「AgileWorks」、「X-p o i n t C l o u d」等の製品機能強化を図ったことに伴うソフトウェア投資による増加5億41百万円であります。

③ 資金調達の状況

該当事項はありません。

④ 事業の譲渡、吸収分割又は新設分割の状況

該当事項はありません。

⑤ 他の会社の事業の譲受けの状況

該当事項はありません。

⑥ 吸収合併又は吸収分割による他の法人等の事業に関する権利義務の承継の状況

該当事項はありません。

⑦ 他の会社の株式その他の持分又は新株予約権等の取得又は処分の状況

該当事項はありません。

(2) 重要な親会社及び子会社の状況

① 親会社の状況

会社名	資本金	当社に対する議決権比率	当社との関係
㈱ソフトクリエイティブホールディングス	854百万円	51.3%	役員を受入（2名）

- (注) 1. 親会社である株式会社ソフトクリエイティブホールディングスとの取引に当たっては、市場価格等を勘案して、他の一般取引条件と同様に決定しております。また、当社取締役会は、同社との取引の内容が当社の経営成績に与える影響は僅少であり、取引条件においても合理的な判断に基づき、公正かつ適正に決定しております。それらのことから、当社の利益を害するものではないと判断しております。
2. 親会社と当社との間には、事業活動を行う上での承認事項等、当社の重要な財務及び事業の方針に関する特段の制約はありません。当社は当社独自の経営判断で事業活動や経営上の決定を行っており、親会社からの一定の独立性が確保されているものと考えております。

② 重要な子会社の状況

該当事項はありません。

(3) 対処すべき課題

当社の属するIT業界は、少子高齢化や労働人口の減少等を背景として、企業のDX化の推進によるワークフローソフトウェアの需要の拡大や、AI、IoT、ビッグデータ等のテクノロジーの著しい進歩など、IT業界を取り巻く環境は大きく変化しており、この環境変化に対して、より迅速かつ柔軟に対応していくことが求められています。

そのため、当社が更なる成長を目指すためには、製品機能の強化及び新サービスの充実、販売体制の強化及び知名度の向上に加え、働き方改革の推進が課題となっております。

このような状況を踏まえ、次のような課題を掲げて計画的かつ迅速に取り組んでまいります。

① ソフトウェア製品機能の強化及び新サービスの充実

当社は、規模や業態等に合わせた幅広い企業のステージに対応した製品ラインナップを展開しております。その他にも、ユーザー目線に徹底したUI、ノンカスタマイズにより安価で短期導入できること、自社運用可能であること、多様な他社システムとの連携が可能であること、顧客満足度の高い保守サービス体制の構築等により競争優位性を確保しておりますが、今後も継続的な成長と市場での優位性を高めるために、製

品機能の強化及び新サービスの充実が不可欠であると認識しております。

そのため、時代の急激に変化する市場とテクノロジーの進歩、また、それに応じた利用者ニーズの変化に素早く対応できるための更なる製品機能の強化や新サービスを充実させ、顧客満足度を向上させるとともに競合他社との差別化を図ってまいります。

② 販売体制の強化及び知名度の向上

当社は、売上の約90%を販売パートナー経由とする販売体制の下、ワークフローのパッケージソフト及びクラウドビジネスの拡大などにより成長を遂げております。

今後も更に市場拡大が見込まれる中で成長を果たしていくためには、販売体制の強化及び知名度の向上が重要であると認識しております。

そのため、販売パートナーの新規開拓及び既存パートナーの深耕により、販売体制の強化を図ってまいります。また、販売パートナーが、より製品を販売し易くなるよう、主にWebを活用したセミナー等を通じて知名度の向上を図ってまいります。

③ 働き方改革及びDXの推進

昨今、政府や企業によるDXの推進や、テレワークや在宅勤務等をはじめとする働き方改革の推進がより一層拡大しております。

当社においても男性の育児休暇取得、選択式時差出勤や時間単位有給制度を導入する等、働き方の柔軟性の充実を図り、様々な人材が活躍できる環境づくりに努めてまいりました。

今後においても働き方改革の推進に励み、ライフワークバランスの整った働きやすい環境づくりに努めるとともに、運用の中で生じた課題について、ワークフローを通じた改善方法の情報発信等を行い、働き方改革の推進とワークフローの認知拡大を図ってまいります。また、ワークフローシステムは「コミュニケーション」と「基幹業務」のどちらも実現する唯一のツールであり、企業が取り組むべき最初のDXかつ最も重要なツールとして捉え、企業の最初のDX成功体験「ファーストDX」として、DXの推進とワークフローの認知拡大を図ってまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2. 会社役員 の 状況

(1) 取締役及び監査役の状況（2026年3月31日現在）

会社における地位	氏 名	担当及び重要な兼職の状況
代表取締役会長	林 宗 治	株式会社ソフトクリエイティヴ・インクス代表取締役社長 株式会社ソフトクリエイティヴ代表取締役社長執行役員 株式会社Y2S社外取締役 エクスジェン・ネットワークス株式会社取締役 システムワークスジャパン株式会社取締役 株式会社クオリティ・アイ取締役
代表取締役社長	岡 本 康 広	—
取 締 役	佐 藤 淳	株式会社ソフトクリエイティヴ監査役 株式会社ecbeing取締役 エクスジェン・ネットワークス株式会社取締役 株式会社ソフトクリエイティヴ・インクス取締役常務執行役員 システムワークスジャパン株式会社取締役 株式会社クオリティ・アイ取締役
取 締 役	佐 藤 拓 良	プロダクト開発・カスタマーサクセス部長 カイロスマーケティング株式会社社外取締役
取 締 役	薄 上 二 郎	青山学院大学経営学部教授 同大学経営学研究科・戦略経営・知的財産権プログラム（SMIPRP）教授 青山ヒューマン・イノベーション・コンサルティング株式会社取締役 中央大学国際経営学部兼任講師
常 勤 監 査 役	外 山 健 一	—
監 査 役	小 澤 幹 人	弁護士法人港国際法律事務所 弁護士 株式会社ネットスターズ社外監査役
監 査 役	湯 浅 奉 之	湯浅公認会計士事務所代表 株式会社ディシジョンコンサルティング代表取締役 KIYOラーニング株式会社社外監査役 ジャパンマシナリー株式会社社外監査役

- (注) 1. 取締役薄上二郎氏は、社外取締役であります。
2. 監査役小澤幹人氏及び湯浅奉之氏は、社外監査役であります。
3. 監査役湯浅奉之氏は、次のとおり、財務及び会計に関する相当程度の知見を有しております。
- ・監査役湯浅奉之氏は、公認会計士の資格を有しております。
4. 当社は社外取締役及び社外監査役の全員を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

(2) 取締役及び監査役の報酬等

① 役員報酬等の内容の決定に関する方針等

当社は、2021年4月22日開催の取締役会において、取締役の個人別の報酬等の内容にかかる決定方針等を決議しております。

また、取締役会は、当事業年度に係る取締役の個人別の報酬等について、報酬等の内容の決定方法及び決定された報酬等の内容が取締役会で決議された決定方針と整合していることを確認しており、当該決定方針に沿うものであると判断しております。

取締役の個人別の報酬等の内容にかかる決定方針の内容は次のとおりです。

イ. 基本方針

当社の取締役の報酬は、固定報酬としての基本報酬及び中長期的インセンティブにより構成するものとし、個々の取締役の報酬の決定に際しては各職責を踏まえた適正な水準とすることを基本方針としております。なお、監督機能を担う社外取締役についても、その業務に鑑み、基本報酬のみを支払うこととしております。

ロ. 基本報酬（金銭報酬）の個人別の報酬額等の決定に関する方針

当社の取締役の基本報酬は、月例の固定報酬とし、役位、職責、在任年数に応じて、他社水準、当社の業績、従業員給与の水準をも考慮しながら、総合的に勘案して決定するものとしております。

ハ. 中長期インセンティブ（非金銭報酬）の個人別の報酬額等の決定に関する方針

当社の取締役（社外取締役を除く）に対して、中長期的な業績と企業価値向上及び株主との一層の価値共有を目的とし、株主総会において基本報酬とは別枠で承認を得た報酬上限額の範囲内において、ストック・オプション（新株予約権）を付与し、個別の取締役に付与するストック・オプション（新株予約権）の個数は、役位、職責、在任年数に応じて、他社水準、当社の業績、従業員給与の水準をも考慮しながら、総合的に勘案して決定するものとしております。

二. 取締役の個人別の報酬等の内容についての決定に関する事項

個人別の報酬額及びストック・オプションの個数については、取締役会決議に基づき代表取締役社長岡本康広が具体的な内容について委任を受けるものとし、非常勤役員を含む経営会議で決定しております。当該委任における代表取締役社長の権限は、株主総会で決議された役員報酬の総額の枠及びストック・オプションの個数について、各取締役に対し適切に配分するものとしております。委任した理由は、当社全体の業績等を勘案しつつ各取締役の担当部門について評価を行うには代表取締役が適していると判断したためであります。

② 取締役及び監査役の報酬等の総額

区 分	報酬等の総額 (千円)	報酬等の種類別の総額 (千円)		対象となる役員 の員数 (名)
		基本報酬	ストック・ オプション	
取 締 役	40,977	39,916	1,061	3
(うち社外取締役)	(1,200)	(1,200)	(-)	(1)
監 査 役	10,653	10,653	-	4
(うち社外監査役)	(2,400)	(2,400)	(-)	(2)
計	51,630	50,569	1,061	7
(うち社外役員)	(3,600)	(3,600)	(-)	(3)

- (注) 1. 当事業年度末日現在の取締役は5名(うち社外取締役は1名)、監査役は3名(うち社外監査役は2名)であります。上記の員数と相違しておりますのは、無報酬の取締役が2名存在しているかつ、2025年6月20日付で退任した監査役1名が含まれているためであります。
2. 上記基本報酬の額には、当事業年度に計上した役員退職慰労引当金繰入額3,971千円(取締役3,596千円、監査役375千円)を含んでおります。
3. スtock・オプションの内容は、取締役(社外取締役を除く)1名に対するStock・オプションであり、付与の概要は「①役員報酬等の内容の決定に関する方針等」としておりあります。また、当事業年度における交付状況は、「新株予約権等の状況 当事業年度の末日において当社役員が保有している職務執行の対価として交付された新株予約権の状況」に記載しております。
4. 取締役の金銭報酬の額は、2016年6月23日開催の第9回定時株主総会において年額3億円以内と決議しております(ただし、使用人分給与は含まない)。当該株主総会終結時点の取締役の員数は、6名(うち社外取締役2名)であります。金銭報酬とは別枠で、2021年6月18日開催の第14回定時株主総会において、取締役(社外取締役を除く。)に対して、Stock・オプションとして3,000株の付与を決議しております。当該株主総会終結時点の対象取締役の員数は、3名であります。また、2023年6月15日開催の第16回定時株主総会において、取締役(社外取締役を除く。)に対して、Stock・オプションとして10,000株の付与を決議しております。当該株主総会終結時点の対象取締役の員数は、4名であります。
5. 監査役の金銭報酬の額は、2007年5月1日開催の臨時株主総会において、年額5,000万円以内と決議しております。当該株主総会終結時点の監査役の員数は、1名であります。

③ 当事業年度において支払った役員退職慰労金 該当事項はありません。

3. 剰余金の配当等の決定に関する事項

当社は、財務政策等をはじめとする経営諸施策の機動的な遂行及び株主への機動的な利益還元を目的として、会社法第459条第1項の規定による定款の定めにより、剰余金の配当等に関する事項につきましては、法令に別段の定めがある場合を除き、取締役会決議により決定しております。

剰余金の配当につきましては、経営基盤の強化、財務体質の強化及び将来の事業拡大のために内部留保の充実を図るとともに、株主への利益配分を重要な経営課題として位置づけ、業績に応じた配当を継続的に行うことを基本方針としております。

当事業年度の期末配当金につきましては、上記方針を踏まえ、1株につき17.00円とさせていただきます。すでに、2025年9月30日を基準日として実施済みの中間配当金1株当たり17.00円とあわせまして、年間配当金は1株当たり34.00円となります。

内部留保金の使途につきましては、今後予想される経営環境の変化に対応すべく、市場ニーズに応える技術・研究開発体制を強化し、市場競争力を高めるための事業戦略の展開を図るために有効な投資をする所存であります。

本事業報告中の記載数字は、金額及び株式数については表示単位未満を切り捨て、比率及び1株当たり当期純利益については、表示単位未満を四捨五入しております。

貸借対照表

(2026年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	5,942,438	流 動 負 債	1,209,401
現金及び預金	2,584,336	買掛金	32,874
売掛金	270,058	未払金	99,355
電子記録債権	51,694	未払費用	64,866
預け金	1,009,383	未払法人税等	208,981
有価証券	1,990,819	預り金	3,842
前払費用	35,796	契約負債	729,110
その他	350	賞与引当金	70,371
固 定 資 産	966,791	固 定 負 債	89,133
有形固定資産	6,169	退職給付引当金	60,002
建物附属設備	2,688	役員退職慰労引当金	29,131
工具、器具及び備品	3,481	負 債 合 計	1,298,535
無形固定資産	878,471	純 資 産 の 部	
ソフトウェア	868,510	株 主 資 本	5,533,321
ソフトウェア仮勘定	9,961	資本金	621,916
投資その他の資産	82,151	資本剰余金	621,916
繰延税金資産	70,964	資本準備金	621,916
その他	11,186	利益剰余金	4,289,934
資 産 合 計	6,909,230	その他利益剰余金	4,289,934
		繰越利益剰余金	4,289,934
		自己株式	△445
		新株予約権	77,373
		純 資 産 合 計	5,610,694
		負債及び純資産合計	6,909,230

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

損 益 計 算 書

(2025年4月1日から
2026年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金	額
売 上 高		2,902,765
売 上 原 価		1,039,682
売 上 総 利 益		1,863,082
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		813,208
営 業 利 益		1,049,873
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 及 び 配 当 金	10,451	
そ の 他	1,081	11,533
経 常 利 益		1,061,407
特 別 利 益		
新 株 予 約 権 戻 入 益	6,767	6,767
税 引 前 当 期 純 利 益		1,068,174
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	356,914	
法 人 税 等 調 整 額	△4,815	352,098
当 期 純 利 益		716,075

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

株主総会参考書類

議案及び参考事項

議案 取締役5名選任の件

取締役全員（5名）は、定款第21条の規定により、本総会終結の時をもって任期満了となります。

つきましては、取締役5名の選任をお願いするものであります。

取締役候補者は、次のとおりであります。

候補者 番号	氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位及び担当 (重要な兼職の状況)	所有する 株式の数
1	はやし 　　むね はる 林 　　宗 　　治 (1974年8月23日生) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">再 任</div>	2000年6月 株式会社ソフトクリエイト(現株式会社ソ フトクリエイトホールディングス)取締役 2003年6月 同社常務取締役 2005年5月 同社専務取締役 2006年5月 同社代表取締役専務兼COO兼ネットワ ーク事業部長兼第一営業事業部長 2006年10月 同社代表取締役社長兼COO 2007年1月 同社代表取締役社長兼COO兼X p o i n t 事業部長 2007年4月 当社代表取締役社長 2008年5月 株式会社ソフトクリエイト(現株式会社ソ フトクリエイトホールディングス)代表取 締役社長 2012年4月 同社代表取締役社長兼S I カンパニー代 表 2012年6月 同社代表取締役社長執行役員兼S I カン パニー代表 2012年10月 同社代表取締役社長執行役員 株式会社ソフトクリエイト代表取締役社 長執行役員(現任) 2013年5月 株式会社ソフトクリエイトホールディン グス代表取締役社長(現任) 2015年8月 当社取締役会長 2017年11月 株式会社Y2S社外取締役(現任) 2018年10月 エクスジェン・ネットワークス株式会 社取締役(現任) 2020年3月 2BC株式会社取締役 2023年1月 当社代表取締役会長(現任) 2024年4月 システムワークスジャパン株式会 社取締役(現任) 2025年4月 株式会社クオリティ・アイ取締役(現任) (重要な兼職の状況) 株式会社ソフトクリエイトホールディングス代表取締役社長 株式会社ソフトクリエイト代表取締役社長執行役員 株式会社Y2S社外取締役 エクスジェン・ネットワークス株式会社取締役 システムワークスジャパン株式会社取締役 株式会社クオリティ・アイ取締役	なし

(取締役候補者とした理由)

林宗治氏は、当社グループの経営に関する豊富な経験・実績・見識を有しており、経営の重要事項の決定及び業務執行の監督を行うのに適任であると判断したことから、引き続き取締役候補者とするものであります。

候補者 番号	ふ り が な 氏 名 (生年月日)	略歴、当社における地位及び担当 (重要な兼職の状況)	所有する 株式数
2	おか もと やす ひろ 岡 本 康 広 (1971年8月7日生) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">再 任</div>	1990年4月 日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社(現株式会社日立ソリューションズ)入社 1993年4月 ジャパンメディアシステム株式会社入社 1994年4月 株式会社ソフトクリエイト(現株式会社ソフトクリエイトホールディングス)入社 1999年7月 富士ソフトABC株式会社(現富士ソフト株式会社)入社 2002年12月 株式会社ソフトクリエイト(現株式会社ソフトクリエイトホールディングス)入社 2013年9月 株式会社DMM.com(現合同会社DMM.com)入社 2017年1月 株式会社ソフトクリエイト入社 2018年4月 株式会社エートウジェイ代表取締役副社長 2019年6月 当社代表取締役社長(現任)	2,000株
(取締役候補者とした理由) 岡本康広氏は、当社の代表取締役社長として経験・実績・見識を有しており、リーダーシップを発揮して経営の重要事項の決定及び業務執行を担うのに適任であると判断したことから、引き続き取締役候補者とするものであります。			

候補者 番号	ふ り が な 氏 名 (生年月日)	略歴、当社における地位及び担当 (重要な兼職の状況)	所有する 株式の 数
3	さ とう たく ら 佐藤 拓良 (1974年6月23日生) 再 任	1998年4月 日本ビューレット・パッカード株式会社 (現日本ビューレット・パッカード合同 会社) 入社 2007年4月 アイチケット株式会社入社 2009年6月 株式会社シンプレクス・テクノロジー入社 2010年10月 株式会社シンプレクス・コンサルティング (現シンプレクス株式会社) 入社 2011年9月 シスコシステムズ合同会社入社 2016年6月 アドビスシステムズ株式会社 (現アドビ株 式会社) 入社 2016年10月 株式会社マーケット入社 2017年10月 日本マイクロソフト株式会社入社 2020年9月 アマゾンウェブサービスジャパン株式会 社 (現アマゾンウェブサービス合同会 社) 入社 2023年1月 当社執行役員兼プロダクト開発・カスタ マーサクセス部長 2023年6月 当社取締役兼プロダクト開発・カスタマ ーサクセス部長 2023年8月 カイロスマーケティング株式会社社外 取締役(現任) 2025年4月 株式会社クオリティ・アイ取締役 2026年4月 当社取締役兼プロダクト開発統括部長 (現任) (重要な兼職の状況) カイロスマーケティング株式会社社外取締役	1,200株
(取締役候補者とした理由) 佐藤拓良氏は、ITやデジタルに関する豊富な経験・実績・見識を有しており、当社プロダクト 開発及び経営の重要事項の決定及び業務執行の監督を行うのに適任であると判断したことから、 引き続き取締役候補者とするものであります。			

候補者番号	ふりがな氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位及び担当 (重要な兼職の状況)	所有する 株式の数
4	さとう じゅん 佐藤 淳 (1974年3月11日生) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">再任</div>	1998年2月 株式会社ソフトクリエイト(現株式会社ソフトクリエイトホールディングス) 入社 2007年1月 同社経営管理部長 2009年1月 同社執行役員経営管理部長兼情報開示担当 2012年10月 株式会社ソフトクリエイト監査役 2014年4月 株式会社ソフトクリエイトホールディングス上席執行役員 経営管理部長兼情報開示担当 2015年6月 当社取締役CFO管理部長 2017年4月 当社専務取締役CFO管理本部長 2019年4月 当社専務取締役CFO管理部長 2019年4月 株式会社visumo監査役 2019年6月 株式会社ソフトクリエイト監査役(現任) 2019年6月 株式会社ecbeing監査役 2020年12月 エクスジェン・ネットワークス株式会社取締役(現任) 2021年6月 株式会社ソフトクリエイトホールディングス取締役常務執行役員(現任) 2021年6月 当社取締役(現任) 2022年6月 株式会社ecbeing取締役(現任) 2022年6月 株式会社visumo取締役 2022年10月 株式会社ReviCo監査役 2024年4月 システムワークスジャパン株式会社取締役(現任) 2025年4月 株式会社クオリティ・アイ取締役(現任) (重要な兼職の状況) 株式会社ソフトクリエイト監査役 株式会社ecbeing取締役 エクスジェン・ネットワークス株式会社取締役 株式会社ソフトクリエイトホールディングス取締役常務執行役員 システムワークスジャパン株式会社取締役 株式会社クオリティ・アイ取締役	15,000株
(取締役候補者とした理由) 佐藤淳氏は、当社及び当社グループの経営に携わり、主に財務及び会計に関する豊富な経験と見識等を有しており、経営の重要事項の決定及び業務執行を担うのに適任であると判断したことから、引き続き取締役候補者とするものであります。			

候補者番号	ふりがな氏名 (生年月日)	略歴、当社における地位及び担当 (重要な兼職の状況)	所有する 当社 株式 の数
5	うす がみ じ りゅう 薄上二郎 (1957年6月20日生) 再任 社外 独立役員	2006年4月 大分大学経済学部経営システム学科教授 2011年4月 青山学院大学経営学部教授 同大学経営学研究所・戦略経営・知的財産権プログラム (SMIPRP) 教授 2014年4月 青山学院大学大学院戦略経営・知的財産権プログラム・プログラムディレクター 2018年6月 当社社外取締役(2019年6月退任) 2020年6月 当社社外取締役(現任) 2022年12月 青山ヒューマン・イノベーション・コンサルティング株式会社取締役(現任) 2023年4月 中央大学国際経営学部兼任講師(現任) 2026年4月 青山学院大学名誉教授(現任) 同大学経営学部客員教授(現任) (重要な兼職の状況) 青山学院大学名誉教授 青山学院大学経営学部客員教授 青山ヒューマン・イノベーション・コンサルティング株式会社取締役 中央大学国際経営学部兼任講師	なし

(社外取締役候補者とした理由及び期待する役割)

薄上二郎氏は、青山学院大学における教授としての幅広い見識と高度な専門知識や、SDGs コンサルティング等の経営への関与などの経歴を有しており、独立した立場から当社の経営を監督していただくことを期待したため、引き続き社外取締役候補者とするものであります。

- (注) 1. 取締役候補者林宗治氏は、株式会社ソフトクリエイトホールディングスの代表取締役社長、株式会社ソフトクリエイトの代表取締役社長執行役員、株式会社Y2S、エクスジェン・ネットワークス株式会社、及びシステムワークスジャパン株式会社の取締役を兼務しております。なお、同氏の当該会社における現在及び過去10年間の地位及び担当は、上記「略歴、当社における地位及び担当(重要な兼職の状況)」欄に記載のとおりとなります。上記株式会社ソフトクリエイトホールディングスは、当社の親会社であり、同社は当社の製品を導入しております。また、株式会社ソフトクリエイトは株式会社ソフトクリエイトホールディングスの100%子会社であり、当社から同社への販売取引、同社から当社への業務委託取引があります。
2. 取締役候補者佐藤淳氏は、株式会社ソフトクリエイトホールディングスの取締役常務執行役員、株式会社ソフトクリエイトの監査役、株式会社ecbeing、エクスジェン・ネットワークス株式会社、及びシステムワークスジャパン株式会社の取締役を兼務しております。なお、同氏の当該会社における現在及び過去10年間の地位及び担当は、上記「略歴、当社における地位及び担当(重要な兼職の状況)」欄に記載のとおりとなります。株式会社ソフトクリエイトホールディングスは、当社の親会社であり、同社は当社の製品を導入しております。また、株式会社ソフトクリエイトは株式会社ソフトクリエイトホールディングスの100%子会社であり、当社から同社への販売取引、同社から当社への業務委託取引があります。
3. その他の候補者と当社との間には、特別の利害関係はありません。
4. 薄上二郎氏は、社外取締役候補者であります。
5. 当社は、薄上二郎氏との間で会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償を限定する契約を締結しており、同氏の再任が承認された場合は、当該契約を継続する予定であります。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、同法第425条第1項に定める最低責任限度額としております。
6. 当社は、保険会社との間で会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を締結しており、当該保険契約の内容の概要は、第19期定時株主総会の招集に際しての電子提供措置事項「事業報告 会社役員の状態 役員等賠償責任保険契約の内容の概要等」に記載のとおりです。被保険者が負担することとなる法律上の損害賠償金及び争訟費用の損害を当該保険契約により補填することとしております。各取締役候補者の選任が承認されますと、引き続き当該保険契約の被保険者に含まれることとなります。また、当該保険契約は次回更新時においても同内容での更新を予定してお

- ります。
7. 当社は薄上二郎氏を独立役員として東京証券取引所に届け出ており、同氏の再任が承認された場合は引き続き独立役員とする予定であります。
 8. 薄上二郎氏は当社の現任の社外取締役であり、社外取締役としての通算在任年数は、本総会終結の時をもって7年となります。

<ご参考>取締役候補者の専門性と経験（スキルマトリックス）

- ・取締役候補者の専門性と経験は次のとおりであります。

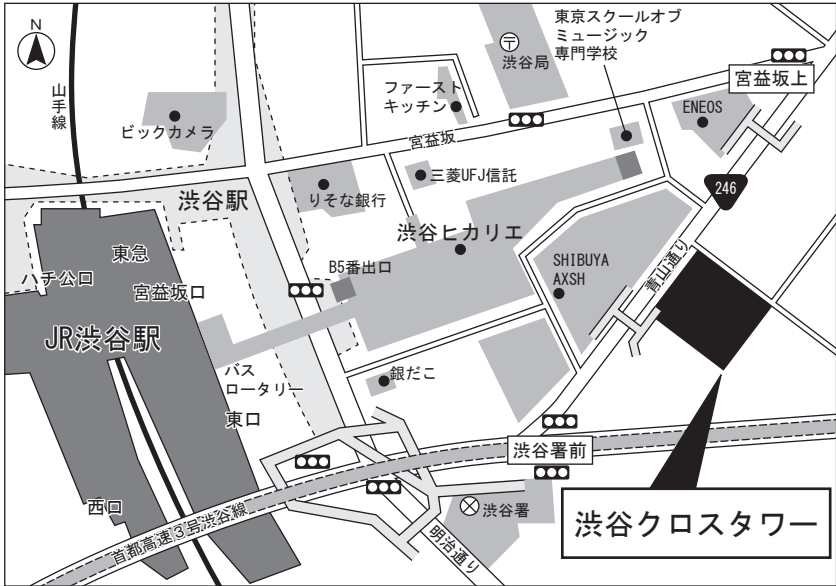
役員	企業経営	IT・デジタル	マーケティング・営業	製品開発	会計・財務	人事・労務・人材開発	法務・リスクマネジメント	サステナビリティ
林 宗治	●	●						●
岡本 康広	●	●	●					
佐藤 淳					●	●	●	
佐藤 拓良		●		●				●
薄上 二郎						●	●	●

(注) 各人の有するスキル等のうち主に該当する最大3つに●を付けております。

以上

株主総会会場ご案内図

会 場：東京都渋谷区渋谷2丁目15番地1号
渋谷クロスタワー5F
株式会社ソフトクリエイイトホールディングス 大会議室



〔交通〕

- JR 山手線・埼京線・湘南新宿ライン「渋谷」駅
東口より徒歩4分
- 東京メトロ銀座線・半蔵門線・副都心線「渋谷」駅
B5出口より徒歩4分
- 東急東横線・田園都市線「渋谷」駅
渋谷ヒカリエ方面連絡通路より徒歩4分
- 京王井の頭線「渋谷」駅
中央口より徒歩7分